

サン・アントニー・アバットの日（1月17日）

「サン・アントニオの日」は、人々が自分の家で飼っている動物を教会に連れていき、祝福を受けさせる日になっています。

サン・アントニオという聖人がいて、動物が大好きでした。そして、動物たちもサン・アントニオのことが大好きでした。サン・アントニオはとても優しい人で、いつも動物たちの面倒をみていたからです。



そこで、人々は1月17日の、サン・アントニオの日に、家で飼っている動物を教会へ連れて行き、祝福を受けさせるようになりました。今では、

町や村の中を動物が練り歩く日となっています。サン・アントニオ市場の周りは、ドラゴンに代わって豚のコーレフォックが練り歩きます。

